

- クリチバ大都市圏治安情報(ファゼンダ・リオ・グランデ市留置所における脱走事件)
- クリチバ治安情報(クリチバ市における殺人事件の発生)
- サンパウロ安全対策情報(被害速報: 在サンパウロ日本国総領事館)

.....

●クリチバ大都市圏治安情報(ファゼンダ・リオ・グランデ市留置所における脱走事件)
4月3日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙は、クリチバ市大都市圏のファゼンダ・リオ・グランデ市市民警察署留置所から被拘禁者5人が脱走した旨報じているところ、概要以下の通りお知らせ致します。

1. 4月3日、午後2時半頃、ファゼンダ・リオ・グランデ市市民警察署留置所より被拘禁者5人が脱走した。脱走者は、格子(高さ6メートル)をカミソリで切断後、屋根に上り、外壁を乗り越えた模様。

なお、脱走中に足を撃たれ病院に搬送された脱走者2人は、「パラナ州政府による同州警察署留置所内被拘禁者約8000名の刑務所への移送計画発表(3月31日付)及び同留置所の解体(6月16日予定)を受け、刑務所へ移送された場合による面会数の短縮を懸念したので脱走した」旨供述した。

他3人は未だ脱走中である。

2. また、同留置所は、収容定員16人にも拘わらず、脱走時には83人が収容されていた。

- クリチバ治安情報(クリチバ市における殺人事件の発生)

4月9日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙はクリチバ市カポン・ハゾ地区において殺人事件が発生した旨報じているところ、概要以下の通りお知らせいたします。

1. 4月8日22時頃、クリチバ市カポン・ハゾ地区(住所: Rua Jose Pereira de Araujo)において家族とバーベキューをしていた少年(18歳)が、自宅前にて射殺された。

2. 被害者は、自宅前において危険な走行をしたとして車両運転手に注意を行ったところ、口論となり、同乗していた男性3人の内1人に発砲され、病院搬送後に死亡した。市民警察側は、犯人は被害者を狙撃したのではなく、路上にいた者全てに対し発砲したとしており、犯人は未だ逮捕されていない旨言及した。

- サンパウロ安全対策情報(被害速報: 在サンパウロ日本国総領事館)

以下のとおり邦人駐在員に対する強盗事件が発生しました。ご注意ください。

1. 発生日時: 4月8日(日)午後10時頃

2. 発生場所: Rua Apeninos, Paraiso 地区の飲食店内

3. 被害品: 現金, 小切手, クレジットカード, 免許証, 携帯電話

4. 状況：アペニーノス通りにある飲食店にて食事中，3人組の強盗(男2名，女1名)が飲食店内に入り込み，飲食客約20名に拳銃をつきつけながら，現金，携帯電話，キャッシュカード等を強奪して逃走。

5. 防犯対策：

- (1) 常に警戒心を維持し，時より周囲に視線を配るなど，警戒心を顕示する。
- (2) ラフな服装を心がけ，装飾品・所持品は最小限にとどめる。
- (3) 貴重品は分散して所持する